

研究課題番号	1-2001
研究課題名	地域循環共生圏の構築に資する経済的理論及び定量的評価手法の開発と国内自治体における実証的研究
研究実施期間	2020年度～2022年度
研究機関名	九州大学
研究代表者名	馬奈木 俊介

## 1. 委員の指摘及び提言概要

「地域循環共生圏」の創造に向けた理論の構築と地域での実証のニーズを満たした取り組みで高く評価する。特に、いくつかの地方自治体との連携で、それぞれの地域に即した事業を実施している。自然資本、人的資本、人口資本の展開メカニズムが、具体的かつ政策的に動きつつあることは、今回の研究展開の成果と拝読した。学術成果や国際展開も優れている。自然資本を明確に数値化し、その価値を明らかにして、認識してもらえようシステムができたことは、今後の環境行政において重要な貢献が期待できると思う。自然資本活用や生態系は地域循環共生圏の構築には大切で、その中でも、経済学との統合的な取り組みや市町村ごとの数値化は重要であることが明確になった。今回構築された定量的な評価システムをユーザーに広げるための対応も進めていただきたい。今後、これらの成果が上がり、さらに他の自治体との取り組みで相乗効果を生み出すことを期待する。

## 2. 採点結果

評価ランク：S